



2022年10月24日

各位

会社名 櫻島埠頭株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松岡 眞  
(コード番号：9353 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役(経理部担当) 谷本 祐介  
TEL(代表) 06-6461-5331

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当り 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,800	百万円 0	百万円 30	百万円 20	円 13.32
今回発表予想 (B)	1,862	46	92	100	67.11
増減額 (B)－(A)	62	46	62	80	—
増減率 (%)	3.4	—	206.7	400.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	2,043	45	76	70	46.91

(2) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,000	百万円 100	百万円 150	百万円 100	円 66.61
今回発表予想 (B)	4,000	110	180	120	79.93
増減額 (B)－(A)	0	10	30	20	—
増減率 (%)	0.0	10.0	20.0	20.0	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	4,198	108	217	177	118.09

## 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、ばら貨物において付加価値の高い貨物の取扱いに努めたことや、液体貨物においてタンクの稼働率が堅調に推移したこと等により、期初予想を上回る見込みとなりました。営業利益につきましても、売上高の増加に伴い、期初予想を上回る見込みです。また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、受取補償金の収受や政策保有株式の売却による特別利益の計上により、期初予想を大きく上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、売上高は第2四半期連結累計期間において期初予想値を上回ったものの、ばら貨物においては下期も貨物のポートフォリオ改善を継続することに加え、倉庫の改修などで一部貨物の取扱いの減少が見込まれることから、期初予想値を変更しておりません。一方、利益面においては、倉庫の改修や設備のメンテナンスを計画しており修繕費は増加しますが、引き続き付加価値の高い貨物の招致や業務効率化を行うことで収益性を高め、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、それぞれ期初予想を上回る見通しです。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上